

平成30年5月2日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸  
公衆衛生担当理事 湯浅 章平

### セアカゴケグモ抗毒素について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。  
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

---

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菫 敏

### セアカゴケグモ抗毒素について

「セアカゴケグモ抗毒素について」は、平成29年12月19日付(地Ⅲ186F)をもって貴会宛お送りいたしました。

セアカゴケグモ抗毒素については、国内において入手困難である状況から、主治医が患者の症状を診察した結果、対症療法ではその症状の改善が見込めないと判断した場合、研究班\*の研究代表者と主治医が相談したうえで、研究代表者から患者に対して研究班が保管している抗毒素を遠隔処方することができることとされております(当該抗毒素の投与は臨床研究の一環として行われるものであり、さらに、主治医は研究協力者として研究班への参加が必要)。

今般、本年4月以降においても、研究班において引き続き同抗毒素を用いて臨床研究を実施することとなった旨、厚生労働省健康局結核感染症課から都道府県衛生主管部(局)宛に別添の事務連絡が発出され、本会に対して情報提供がありました。

なお、代表研究者の異動に伴い、抗毒素の投与が必要な場合の連絡先が変更となっております。

つきましては、本件についてご了知のうえ、管下郡市区医師会ならびに貴会会員に周知いただきたくご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

\* 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業)  
「抗毒素の品質管理及び抗毒素を使用した治療法に関する研究」(研究代表者 一三三亨)

#### 【抗毒素の投与が必要な場合の連絡先】

聖路加国際病院 一三三亨医師 (電話・代表)090-8349-9242